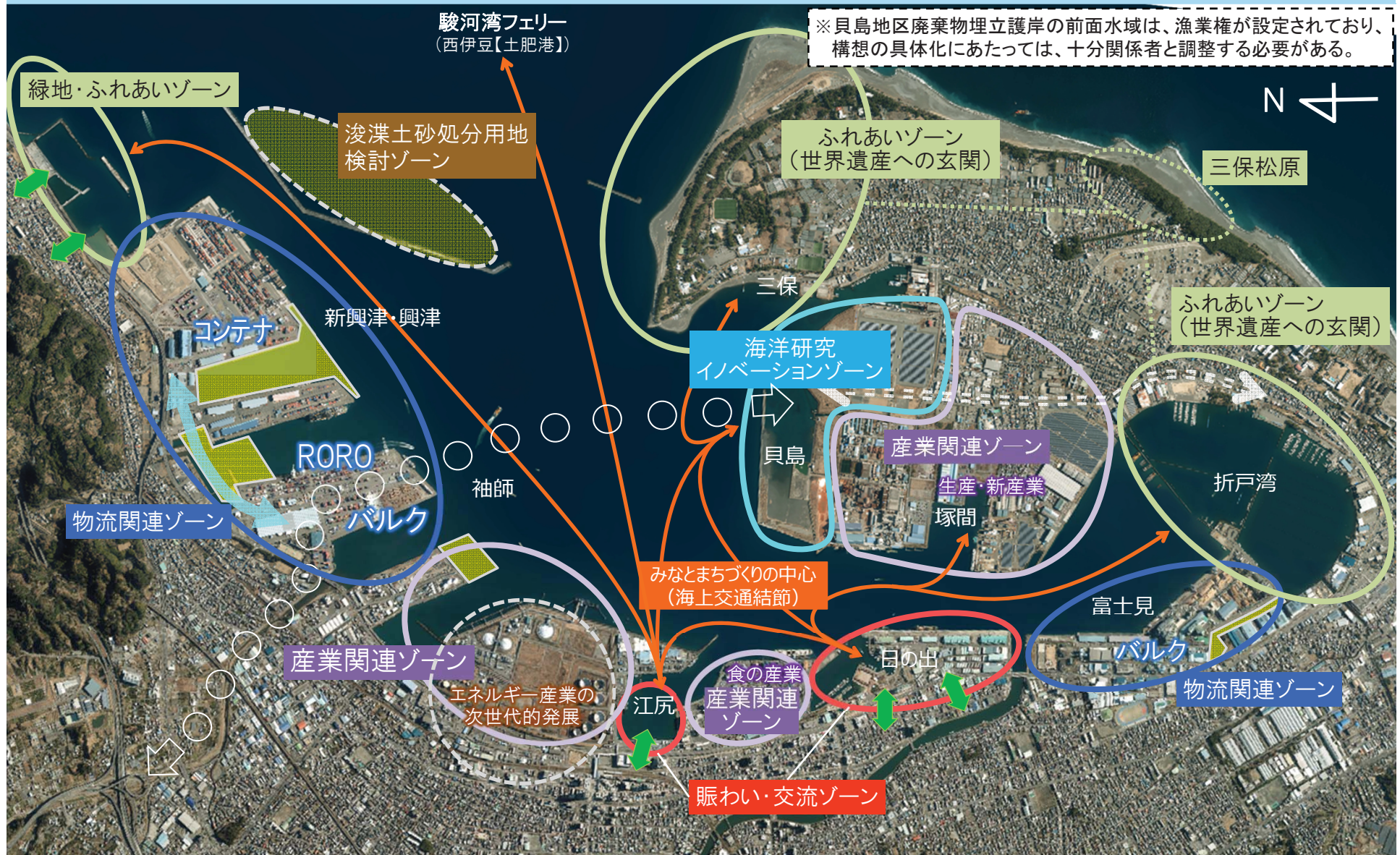


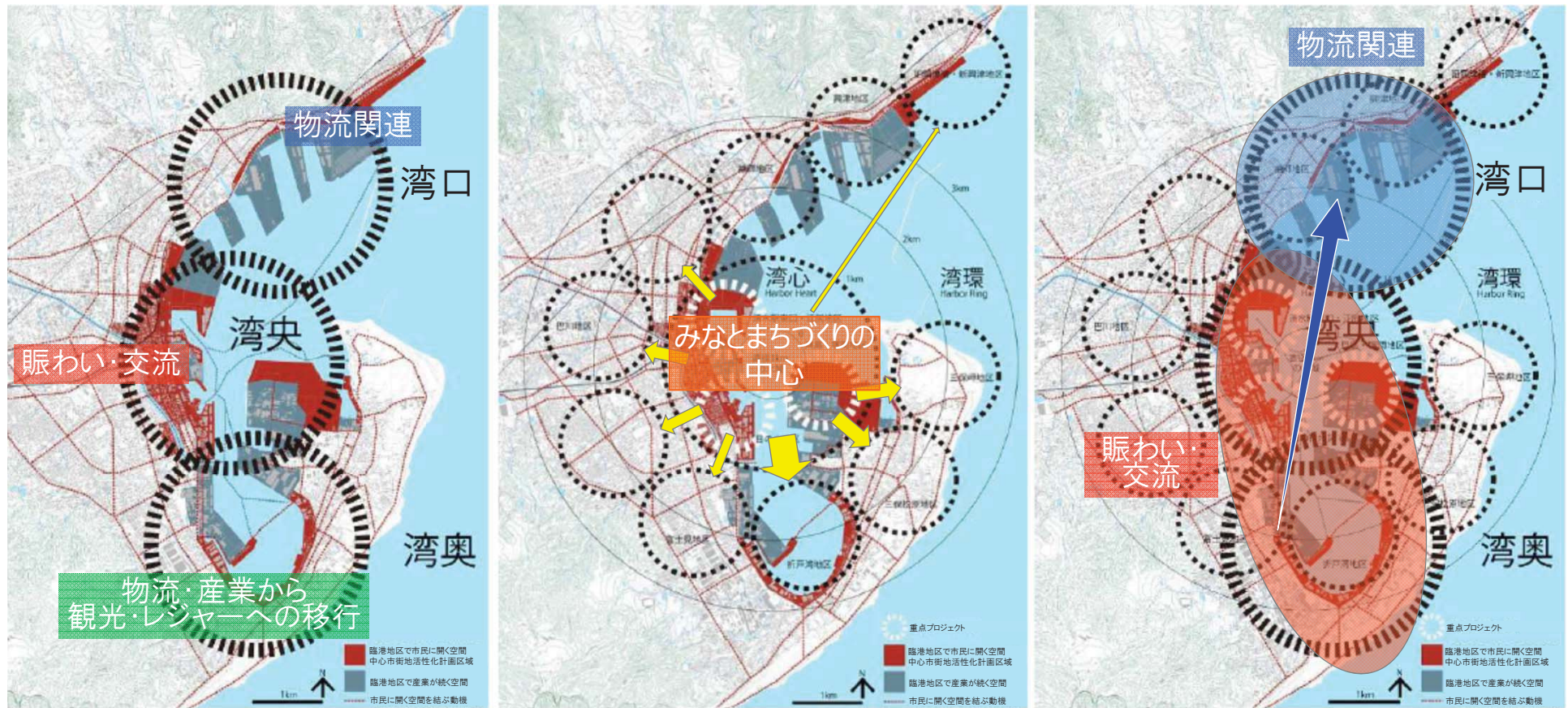
## 9. 長期的な空間利用の方向性

Port of Shimizu

# 長期的な空間利用の方向性(素案)



# 超長期的な空間利用のイメージ (前田委員提供資料より)



## 清水港長期構想 物流を中心とした将来イメージ

湾口: 物流  
湾央: 賑わい・交流  
湾奥: 産業から観光レジャーへの移行

## 公民連携協議会のグランドデザイン みなとまちづくりの広がりイメージ

湾心の重点プロジェクト(日の出・江尻・貝島)におけるみなとまちづくりが、湾環に向けて効果を波及させていく

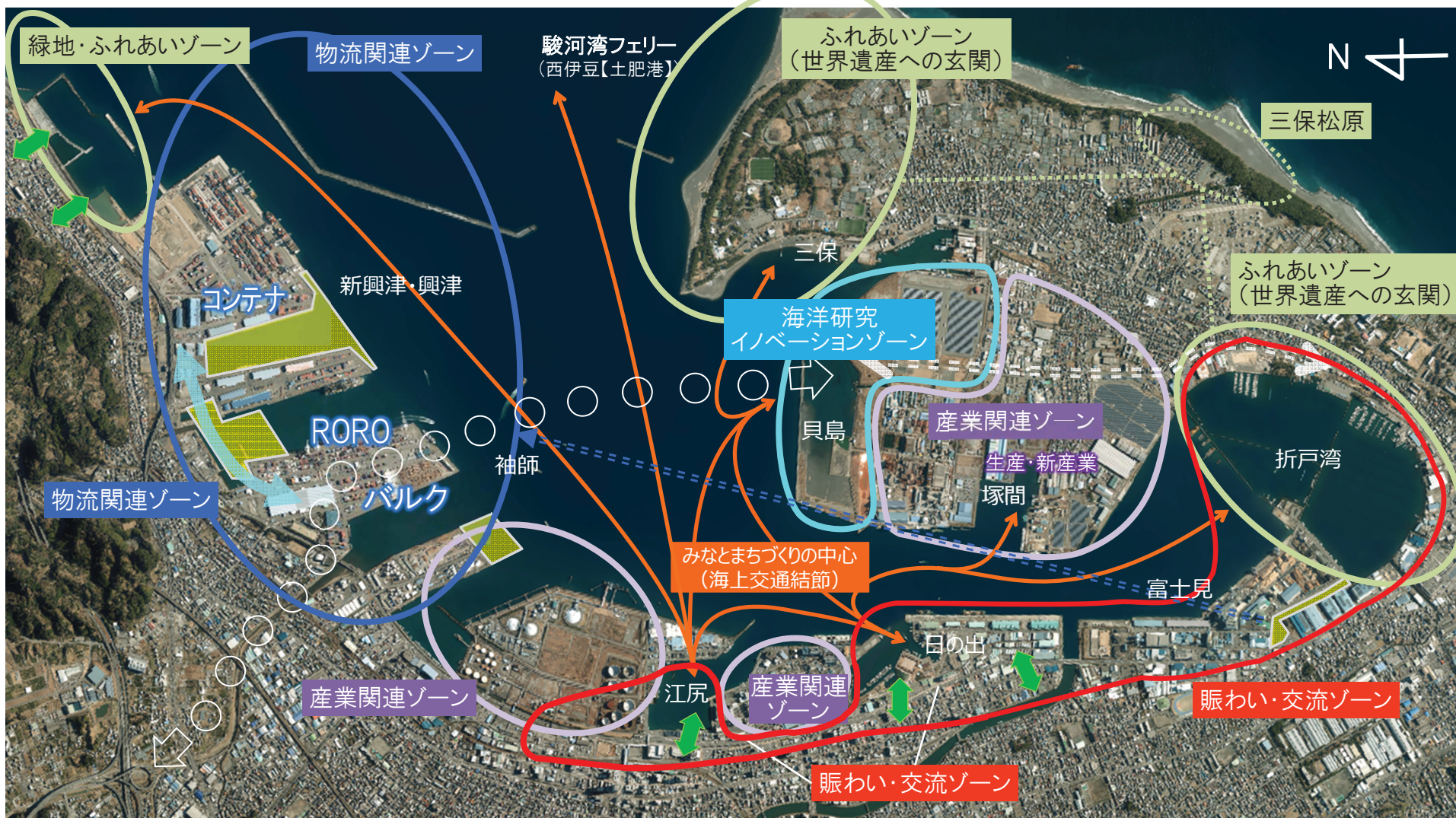
## 超長期的な清水港の空間利用可能性 (イメージ)

湾口: 物流 (湾奥部から移転)  
湾央: 賑わい・交流  
湾奥: 賑わい・交流

一体化

# 超長期的な空間利用の可能性(あくまでも参考)

バルクの港湾利用に大きな変化が生じるとともに、日の出・江尻・折戸の都市的利用が大幅に拡充した場合



※貝島地区廃棄物埋立護岸の前面水域は、漁業権が設定されており、構想の具体化にあたっては、十分関係者と調整する必要がある。